

閩部落のため被害を受け平起部に於ても部分的凶作の箇所あり
 不作タ小作米をマケロ！ 豊作でも喰へないのた小作米をマケ
 ロ！のスローガンの下に闘はれた
 主なる戦跡次の如し（第六回大會前一九年一月二十日一解決
 ノモノ除ク）

地主	班支部	減免要求額	結果	備考
三養基	高田	三割	三月 貫徹	組合員松隈八造君 外四十人 地主島柳町長古賀哲郎 外二十人
朝倉	依井 監町	三割五分	一部貫徹 余は訴訟中	訴訟中ノモノ組合員石丸徳太郎君外四十人 地主甘木銀行頭取具島文二郎外六十人 組合員田川善次君 外四十人
筑紫	下見	二割五分	二月 貫徹	組合員土師國吉君 外百三十五人 地主小野彌之助 外八十人
同	同	至 五割	五月 貫徹	
同	太宰府	五割争議費用 地二四ヶ年間 二割五分		

早良	姪濱	二割	六月 貫徹	組合員 石橋市右衛門君 外 地主 石橋警次郎 外
同	脇山	不作 二付相賃要求	一部貫徹 余は訴訟中	組合員 大鶴永吉君外十九人 地主 飯子定三郎外二十人
福岡	松園	自 二割 至 四割	三月 貫徹	組合員 岩田重藏君 外 地主 糸山文吉 外

ロ、土地取上反對闘争
 土地は小作人の生命である。土地は絶対に手離さぬ！と云ふ固
 い決意の下に闘はれ、止むを得ずして土地を手離す場合は相當
 の生活保證を要求した。併し乍ら組合員本人の闘志の軟弱と未
 た支部組織の鞏固ならざるところに於ては所期の目的を達し得
 なかつたところもある。

我々は機關を整備し組織を強化して闘ひ進まねばならぬ
 解決したる主なる争議